

## 算 数

### 解 答

- ① (1) 57 (2) 6 (3) 0.6 (4) 3 (5)  $7 \cdot 1.1$  (6)  $\frac{7}{15}$  (7)  $\frac{7}{18}$  (8)  $\frac{5}{6}$   
 ② (1) 35 (2) 7 (3)  $\frac{1}{5}$  (4) 36 (5) 3200 (6) 2.3  
 ③ (1) 15 (2) 38  
 ④ (1) 13.6 (2)  $27 \cdot 0.1$   
 ⑤ (1) 1800 (2) 1550  
 ⑥ (1) 0.25 (2)  $\frac{2}{15}$  (3)  $\frac{1}{6}$

### 解 説

① (6)  $\frac{1}{3} + \frac{2}{15} = \frac{5}{15} + \frac{2}{15} = \frac{7}{15}$

(7)  $\frac{5}{6} - \frac{4}{9} = \frac{15}{18} - \frac{8}{18} = \frac{7}{18}$

(8)  $1 - \frac{1}{4} - \frac{5}{12} = \frac{5}{4} - \frac{5}{12} = \frac{15}{12} - \frac{5}{12} = \frac{10}{12} = \frac{5}{6}$

② (1)  $5 \times 7 = 35$  (個)

(2)  $42 \div (5 + 1) = 7$  (才) ……花子(①)

(3) 0.2は $0.1 (= \frac{1}{10})$ が2個集まった数です。したがって、  
 $0.2 = \frac{2}{10} = \frac{1}{5}$

(4)  $10 \times 4 = 40$  (個)

ですが、この40個は(図1)の4個の頂点のご石(しゃ線のご石)を2回ずつかぞえています。したがって、一番外側のひとまわりのご石は、  
 $40 - 4 = 36$  (個)

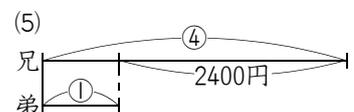
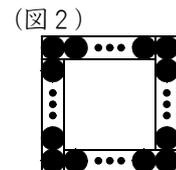
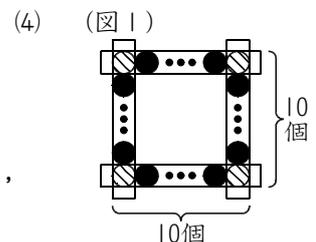
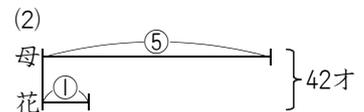
**別解** (図2)のように4つに区切って考えます。

$10 - 1 = 9$  (個) ……1区切りのご石(1辺のご石-1個)

$9 \times 4 = 36$  (個) ……一番外側のひとまわりのご石

(5)  $2400 \div (4 - 1) = 800$  (円) ……弟(①)

$800 \times 4 = 3200$  (円) ……兄(④)



(6)  $16 \div 7 = 2.28\cdots$  (kg)

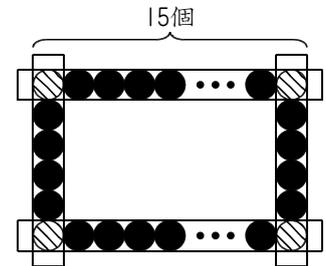
より、商の小数第2位は8ですから、小数第2位以下を切り上げます。したがって、1個の重さはおよそ2.3kgです。

③ (1)  $90 \div 6 = 15$  (個)

(2) 4つの辺のご石の合計は、頂点の4個を2回ずつかぞえた数になります。したがって、

$(6 + 15) \times 2 = 42$  (個) ……頂点の4個を2回ずつかぞえた数

$42 - 4 = 38$  (個) ……一番外側のひとまわりのご石



④ (1)  $1.7 \times 8 = 13.6$  (kg)

(2)  $13.6 \div 0.5$ の計算をします。このとき、ビンの個数は整数ですから、商は整数で求めます。

$13.6 \div 0.5 = 27$ あまり0.1

したがって、ビンが27個でき、食塩は0.1kgあまります。

⑤ (1) 線分図にまとめると(図1)になります。したがって、

$3000 \div (3 + 1 + 1) = 600$  (円) ……弟、妹(①)

$600 \times 3 = 1800$  (円) ……たろう

(2) 本とおかしの関係を線分図にまとめると(図2)にな

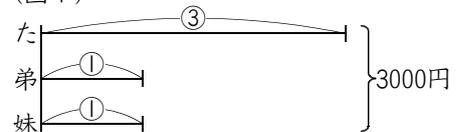
ります。したがって、

$1800 - 50 = 1750$  (円) ……6 + 1

$1750 \div (6 + 1) = 250$  (円) ……おかし(1)

$1800 - 250 = 1550$  (円) ……本

(図1)



(図2)



⑥ (1) 分数を小数にするには、分子を分母でわります。したがって、

$\frac{1}{4} = 1 \div 4 = 0.25$

(2) 他の2つの分数も小数にして大きさをくらべます。

$\frac{2}{15} = 2 \div 15 = 0.13\cdots$

$\frac{4}{25} = 4 \div 25 = 0.16$

したがって、最も小さい数は $\frac{2}{15}$ です。

(3) 最も大きい数は0.3ですから、求めるのは0.3と $\frac{2}{15}$ の差です。0.3は分数に直して計算すると、

$0.3 - \frac{2}{15} = \frac{3}{10} - \frac{2}{15} = \frac{9}{30} - \frac{4}{30} = \frac{5}{30} = \frac{1}{6}$